

利用規約

株式会社エー・エム・アイ・キャピタル（以下「甲」といいます）は、甲が提供する「マイチューター」（以下「本サービス」といいます）を本サービスの申し込み希望者および利用者（以下、乙といいます）が利用することに関して以下の利用規約（以下「規約」といいます）を定め、乙は本サービスの利用をもって利用規約を承諾したものとみなします。乙が未成年の場合は親権者等法定代理人の同意を得ることが必要になります。

第1条（規約の範囲と変更）

- 1項. 規約の範囲は、当ウェブページに規定するものに加え、甲が乙に対して電子メール等で発信する情報も含めます。
- 2項. 甲は規約を、甲の都合により乙への通知なしに改定、変更、新たな規定の追加ができるものとします。また変更・改訂された規約は、改定以前、以後に関わらず、乙に対して適用されることを、乙はあらかじめ了承するものとします。

第2条（本サービスへの登録）

- 1項. 乙は甲が定める手続きに従って、本サービスの登録をします。乙は本サービスの登録にあたって、下記の事項を確認し、了承したものとします。
 1. 規約を熟読し、その内容を承諾した上で、本サービスに登録すること。
 2. 当サービスを利用する上で必要なパソコン、インターネット環境、ヘッドセット、スカイプ(又は ZOOM)については、乙自身で準備すること。
 3. 氏名、電子メールアドレス、パスワードその他の項目を真実かつ正確な情報を登録すること。また登録時に設定したこれらの情報を乙の責任で厳重に保管すること。
 4. 通信環境が本サービスの利用に支障がないことを確認すること。
 5. 甲が定める決済方法により利用料金を支払うこと。
- 2項. 乙による本サービスの登録は、前項の登録手続きに対する甲の電子メールによる承諾の通知をもって完了するものとします。ただし、甲は乙の代金の支払を甲が確認するまで本サービスの利用を制限できるものとします。

第3条 (個人情報の利用と取り扱い)

1項. 甲は乙の登録情報を甲が別途規定するプライバシーポリシーに則って管理するものとします。ただし、以下に定める場合につき、乙の登録情報を第三者に提供・開示する場合があります。

1. 乙の同意が得られた場合
2. 法令などにより公的機関により甲が開示を求められた場合
3. アルファベット表記で登録されたニックネームを当サービスの予約ページ等に掲載する場合

2項. 乙は登録した情報を厳重に管理・保管するものとします。乙による登録情報の失念、消失および登録情報の管理の不徹底による損害の責任は乙が負うものとし、甲は一切の責任を負いません。また乙は自己の登録情報が他者によって不正利用されていることを知った場合、ただちに甲にその旨を連絡し、甲の指示に従うものとします。

第4条 (サービスの内容)

1項. 本サービスは、インターネットと弊社の指定するソフトを使用し、講師と英会話の個別指導レッスン及び英文添削を行うものです。本サービスを利用するうえで必要なパソコン、インターネット環境、ヘッドセット、スカイプ(又は ZOOM)、ウェブカメラ(任意)については、乙自身が用意するものとします。

2項. 会員は弊社が別途定める利用条件を遵守し、利用料金を以下の方法で支払うことで本サービスを有効期間利用することができます。支払いは会員が有料サービス(無料体験レッスンを含む)を所定のフォームで申し込みをした後に、当ウェブページから以下の方法で行うことができます。

支払方法と利用条件<月額会員の場合>— クレジットカード (Paypal のみ)

- 1ヶ月毎にクレジット決済会社より自動引き落としとする。
- この場合、初回決済日から起算して毎月同日が自動決済日となります。
- 毎月決まった受講回数分のポイントが使えます。
- 入会月(初回決済月)と退会月は日割り計算でポイントが割り当てられます。
- 退会又は休会には決済日の5日前までにメールで事務局宛に通知が必要です。

- いかなる理由があってもポイントの翌月繰り越しはできません。
- 購入したポイントは1つのアカウントでしかご利用いただけません。

支払方法と利用条件<ポイント会員（各種特訓ゼミ、添削サービス（添削くん）等も含む）の場合> ークレジットカードまたは銀行振り込み

- 購入いただいた1ポイントで1レッスン（スカイプ又はZOOMレッスン）を受けることができます。
- 添削サービス（添削くん）では、Hページで説明した入稿単語数に応じてポイントが消化されます。
- 購入したポイントはいかなる理由があっても払い戻しができません。（但し、本条4項を除く）また、いかなる理由があってもポイントの有効期限を延長することはできません。
- 購入した乙のポイントは乙以外利用できません。
- 購入したポイントは1つのアカウントでしかご利用いただけません。
- VISA、Master、JCB、PayPal：乙選択のポイント数料金をクレジットカードで決済する。
購入ポイントの有効期限は6ヶ月となります。（以降追加購入時から6か月延長されます）
- 銀行振込：乙選択のポイント数料金を甲指定口座まで振込む。
購入ポイントの有効期限は6ヶ月となります。（以降追加購入時から6か月延長されます）

3項. 本サービス利用の意思判断

1. 乙が本サービス利用を5条に定める退会手続きを行わない場合は、ポイント有効期限満了後6ヶ月後に本サービスの利用の継続する意思がないものとみなし、甲の判断にて退会手続きをとる場合があります。
2. 乙が本サービスの登録後から起算して60日以内に、次項に定める当サービス利用の継続手続きを行わない場合は、本サービスの利用の継続する意思がないものとみなし、甲の判断にて退会手続きをとる場合があります。

4項. 下記の場合は利用料金返還期間として利用料金を下記のように返金いたします。

乙が本サービスの利用料金を本条2項に定める方法にて支払った後、甲が電子メールにて乙の支払いを確認した旨を連絡した日付から起算して8日以内に前条の定めによ

り退会の意思表示を行い、かつ、返金依頼の意思表示を行った場合は、利用料金から返金手数料壹千円を差し引いた金額を返金いたします。但し、払い戻しの適用はお一人様一回限りとさせていただきます。二回目以降は8日以内に解約されても課金します。

本サービスはクーリングオフの対象ではありませんが、より安心して入会してもらうため返金することにしました。

5項. 甲は、乙への一貫性のあるサービスを提供するため、レッスンで得られた情報を記録します。録音・録画もこれに含まれます。

6項. 前項で得られた情報には乙の個人情報が含まれる場合があります。

7項. 甲が5項、6項で得た情報は、乙へのサービス提供のみに用います。ただし、レッスンへのご意見ご感想については、個人の特定制ができない形に加工の上、メルマガ、ブログ、サイトなどに掲載することがあります。

8項. 甲は、円滑なサービス提供のため、提供するサービスの監視を行うことがあります。乙は自身が参加するレッスンを、甲によって監視されている可能性があることに予め同意し了承するものとします。

9項. 乙は選択したコース・ポイントによって規定数分のレッスン受講が可能です。本サービスは原則として、12月23日・24日・25日・31日、1月1日・2日は全レッスンが休講となります。その他、フィリピンの祝祭日等で、提供可能なレッスン数が著しく減少するおそれがある場合は甲の判断で全レッスンを休講とする場合があります。甲はフィリピンの祝祭日を理由としたサービスの中断、提供レッスン数の減少を、事前に会員マイページ「お知らせ」等での連絡をもって行うことができます。

10項. 予約はレッスン開始30分前まで可能です。

予約をキャンセルできる期限は、レッスン開始3時間前まで。期限を過ぎると、受講した場合と同じポイントが消化されます。

会員が講師のスカイプ(またはZOOM)発信に応えない場合、講師は10分間待機しますが、10分経過後は、講師は退席します。スカイプ(ZOOM)障害等の原因で講師のコールが届かない場合もあります。3分経過後、講師からのコールがない場合は、会員自ら現地マネージャー(セブマネージャー)にスカイプ又はZOOMで連絡してください。

- 11 項. 予約した講師がやむを得ない事情でレッスンできない場合は、別の講師でレッスンを実施いたします。このシステムを「代講」と呼びます。代講手配については緊急対応となりますので、代理講師にてレッスンを受講ください。ただし、代講を必要としない旨を事前に甲に伝えることで、甲は代講を用意せず、ポイントを返還するようにします。また、レッスン開始3時間前に行った「代講」は乙の判断でキャンセルすることも可能です。但しレッスン3時間前を過ぎますと欠席扱いとなりポイントが消化されます。
- 12 項. レッスン開始後、講師側個別の通信環境やコンピューター環境、インターネット接続および接続状況等の障害及び健康状態、緊急な用件の発生等に起因して本サービスの利用が困難であった場合(講師側の理由で予約したレッスン開始後にレッスンができなくなった場合)には「代講」もしくはポイントをお返しします。
- 13 項. 講師個別の問題に起因しない理由（フィリピン全土または一部地域での政情、自然災害、感染症、通信障害等で受講ができなくなった場合は振替レッスンの発行対象にはなりません。ポイントは消化となります。
- 14 項. 本サービスのポイント有効期間は第4条2項にありますように6ヶ月になっておりますので、いかなる理由があっても有効期間の途中での返金は致しません。また、フィリピン国内の政情、自然災害、感染症、ネット障害などの不可抗力に起因して、レッスンの提供が困難であった場合でも同様にポイントプラン、月額制プラン、各種特訓ゼミを含むポイント又は料金の返金は致しません。
- 15 項. 乙は本サービスについての問い合わせをマイページにある「カスタマーサポート」からメールで行うものとします。ただし、カスタマーサポートへのアクセスが困難な場合、甲が運営するホームページ「お問合せ」からメールで行うこともできます。甲は本サービスに関する乙からの問い合わせに対し原則メールで48時間以内に対応します。乙は1件目の問合せの回答を甲から受け取ってから次の問い合わせができるものとします。ただし、レッスン中のトラブルなど、緊急な対応についてはセブ講師管理センターセブマネジャーが英語（スカイプ又は ZOOM チャット）で対応します。日本語での電話対応については、本サービスの必須内容には含まれませんが、電話での対応が適切と判断した場合、甲のできる範囲で対応します。

16 項. 乙側に起因する問題でレッスン時間が短くなった場合は、レッスン完了扱いになります。講師側に起因する問題でレッスン時間が短くなった場合、20 分のレッスン時間が確保された場合は、レッスン完了とします。20 分に満たない場合は、乙は甲にメールで連絡してください。甲は状況を確認して、講師側に起因する問題と判定した場合、ポイントを返還します。

17 項. レッスンに関連する質問（文法、語彙、表現等）は、レッスン時間内で行うことができます。時間外での講師への質問には対応できません。

また、レッスンに関連する文法、語彙、表現等の疑問、納得できない説明に対し、レッスン時間で解決しない場合は、乙自身でレッスン時間外で調べて解決することとします。レッスンに関連する文法、語彙、表現等で担当講師との間で過度に口論になることはレッスン進行の阻害行為となることを乙は理解しているものとします。

18 項. 乙が購入したレッスンコース、或いは乙が希望したレッスンが実際に受講している内容と異なる場合は、乙はレッスン時間において講師へ修正を求めることとします。

乙はレッスン受講後に、乙が購入したレッスンコース、或いは希望レッスンと異なることを理由に甲に対しポイント返還や返金を求めることはできません。

19 項. 固定予約・特別固定予約について

1. 乙の依頼を受け甲は特定の講師、曜日、時間を毎週予約します。
2. 固定予約・特別固定予約は、講師の臨時休講、休職、退職を理由に予告なしに解除されることを乙は承諾するものとします。
3. 固定予約・特別固定予約は、システム不具合、甲の予約ミスなどを原因に予約がなされない場合があることを乙は承諾するものとします。
4. 固定予約・特別固定予約の確認を乙は 10～12 日前に行い、予約不備があった場合、乙は甲にメールで修正を求めるものとする。

20 項. 講師は原則として、センター（オフィス）からレッスンを提供します。ただし、台風、大雨、交通渋滞、講師又は講師の家族の体調不良、センターの回線障害等、講師がセンターに来れない理由を甲が認めた場合、講師は自宅からのレッスン提供ができます。

第 5 条（退会）

- 1 項. 第 4 条 2 項にあるポイント有効期間にかかわらず乙はメールを通じ甲に退会の申し出をすることによりいつでも退会することができます。但し、乙がポイント有効期間内で退会される場合、ポイントが残っていても払い戻しは受けられません。

- 2 項. 甲は、乙が以下のいずれかの事由に該当する場合、またはそのおそれがあると弊社が判断した場合、乙に対する事前の通告・催告を要することなく、直ちに当該会員を退会させることができます。甲は退会処分を受けた乙に対しポイントの返金は致しません。
 1. 本規約に違反した場合
 2. 未成年者であって親権者の同意を得ていないことが判明した場合
 3. 登録情報に虚偽、過誤がある場合
 4. 登録された電子メールアドレスが機能していないと判断される場合
 5. 第三者に成りすまして会員登録を行った場合
 6. 破産、再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始及び特別調停手続の申立を受けたとき
 7. 仮差押、仮処分、差押、競売の申請、強制執行、租税滞納処分を受けたとき
 8. 第 7 条に定める禁止事項を行った場合
 9. 連絡不能となったとき
 10. 乙が死亡した場合
 11. 講師に対する本サービス以外でのプライベートレッスンの依頼、転職を促すリクルート行為、本サービス以外での講師との連絡行為（フェイスブック、スカイプ、eメールなどが含まれます）を行った場合
 12. 講師に対する本サービス以外での個人的な依頼、乙のビジネスに絡む調査依頼、甲に関する機密事項（給与体系、雇用方法など）を聞き出す質問を行った場合。
 13. 講師への暴言、叱責、誹謗中傷、嫌がらせ、レッスン進行の阻害行為や個人的な連絡先の要求等の迷惑行為、および他の会員の受講を妨害する迷惑行為。なお、講師への暴言、叱責、誹謗中傷、迷惑行為、レッスン進行の阻害行為の認定は事実確認を行った上で、甲の判断により行います。
その他、甲が会員として不適切と判断する場合

- 3 項. 前項において、甲が何らかの損害を被った場合、乙は甲に対して損害の賠償をしなければならないものとします。

- 4 項. 退会に伴い、電子メール等による情報の提供を受ける権利等を含め一切の会員としての権利を失うものとします。但し、システムの都合上、会員による退会手続

完了後システム上に反映されるまで、一定の時間がかかる場合があります、乙はこれを承諾するものとします。

第6条（知的財産等）

- 1項. 本サービスを構成する素材（文字、写真、映像、音声等を指し、以下「ページ素材」といいます）に関する一切の権利（所有権、知的財産権、肖像権等）は甲に帰属しており、乙はページ素材について一切の権利を取得することができません。また、乙はこれらの権利を侵害する一切の行為をしてはならないものとします。
- 2項. 乙が前項に反したことにより問題が生じた場合、乙は自己の費用と責任をもって問題を解決するものとし、甲に対し何らの迷惑または損害を与えないものとします。

第7条（禁止事項）

- 1項. 乙は、本サービスの利用にあたって、以下の行為、またはそのおそれがある行為を行ってはならないものとします。

1. 甲の承認がないにもかかわらず、本サービスに関連して営利を目的とする行為
2. 甲の所有権、著作権を含む一切の知的財産権、肖像権等の正当な権利を侵害する行為
3. 本サービスの運営を妨害する行為
4. 公序良俗に反する行為
5. 他の会員または甲若しくは第三者に不利益、損害を与える行為
6. 本サービスまたは甲の信用を失墜・毀損させる行為
7. 虚偽の情報を登録する行為
8. 無料体験を2回以上利用すること
9. 講師に甲の競合となるサービス・企業での勤務、個人的レッスン等を勧誘する言動、行為。
10. ユーザーが当社のサービスにおける講師とオンライン、オフラインを問わず接触すること
11. 講師との金銭授受
12. その他甲が不適切と判断する行為

- 2項 前項の場合において、甲が何らかの損害を被った場合、乙は甲に対して損害の賠償をしなければならないものとします。

第8条（本サービスの停止・廃止）

1. 甲は、以下の事由に起因する場合、本サービスの全部または一部を停止することができ、当該事由に起因して乙に損害が発生した場合、一切の責任を負わないものとします。また、乙が購入したポイントにつきましては、本サービスが停止になった場合、払い戻しされません。
 1. 天災地変、火災、停電、インターネット回線トラブル、パソコンウイルス感染、感染症、その他の非常事態又は不可抗力により本サービスの運営が不能となった場合
 2. 戦争、内乱、暴動、労働争議等により、本サービスの運営が不能となった場合
 3. 法令、またはこれらに基づく措置により本サービスが提供できない場合
- 2項 甲は、前項により本サービスの運営を停止する場合、事前に当ウェブサイトや電子メール等により乙にその旨を通知するものとします。但し、緊急の場合はこの限りではありません。

第9条（免責事項）

- 1項. 甲は、乙が本サービス利用時にコンピューターウイルス感染等により発生したコンピューター・回線・ソフトウェア等の損害と、また本サービスに使用するソフト、配信ファイルによりレッスン中、レッスン外の使用で発生したいかなる損害も、賠償する義務を一切負わないものとします。
- 2項. 甲は、本サービスに関連して乙で生じたトラブル（違法または公序良俗に反する行為、誹謗中傷等）に関して、一切の責任を負わないものとします。
- 3項. 本サービスに関する甲からの主な連絡手段は当ウェブサイト又は電子メールとし、会員は弊社からの当ウェブサイト又は電子メールを受信して確認するものとします。乙が当ウェブサイト又は電子メールの確認を怠ったことにより生じる乙の不利には、甲は賠償する義務を一切負わないものとします。

第10条（協議事項・管轄裁判所）

- 1項. 本サービスに関連して乙、甲、第三者の間で疑義・問題が生じた場合、その都度当該当事者間にて誠意を持って協議し、解決を図るものとします。

2項. 前項の協議によっても疑義・問題が解決しない場合、甲の本店所在地を管轄する裁判所をもって、第一審における専属的合意管轄裁判所とします。

第11条（準拠法）

規約に関する準拠法は、日本国法とします。

第12条（利用規約の変更）

甲は乙の了承を得ることなく利用規約を変更することができるものとします。変更後の利用規約はウェブ上に表示した時点で効力を生じるものとし、乙はその効力を予め了承するものとします。

付則 本規約は2012年6月1日より実施します。

改訂 2012年7月4日、2012年9月7日、2012年12月28日、2015年10月15日
2017年10月12日、2018年3月26日、2018年4月23日、2019年4月10日
2019年8月26日、2019年12月5日、2020年3月5日